

港神社と寺院

特集
4

港区には8ページで紹介した増上寺に限らず、一丁ではその寺院や神社の歴史や特徴を紹介していく。

歴史のある寺院や神社が存在する。



NHK放送博物館の外観

放送体験スタジオでアナウンサー体験をしよう

愛宕
エリア

NHK放送博物館

Map >> 45

放送のすべてが体験できる 世界初の放送専門ミュージアム

1956年に世界最初の放送専門ミュージアムとして開館したNHK放送博物館にはユニークな展示や施設が多数あり、子供からお年寄りまで幅広い世代が放送の魅力を楽しむことができるようになっている(入館料は無料)。

1階はウエルカムゾーン。入口正面の「放送歴史絵図」はラジオ放送開始からの放送の歴史をイラストで紹介しており、タッチパネルに触れると当時の映像が映し出される。また通路をはさんで反対側には、放送の歴史を彩ったマイクやカメラなどの機器が壁一面に展示されている。

中2階の「愛宕8Kシアター」では200インチの大型スクリーンと22.2マルチチャンネルによって8Kスーパーハイビジョンの大迫力の映像と音声を体感できる。その隣の「放送体験スタジオ」ではアナウンサーや気象予報士の体験をしたり、バーチャル映像などを楽しむことができる。

2階に上がるとテーマ展示ゾーンがあり、ドラマ、オリンピック、音楽、子供番組の4つのテーマを通して放送番組や技術の移り変わりを展示している。

3階はヒストリーゾーン。ラジオ放送開始からテレビの登場を経て現在の8K時代に至る放送の歴史を、貴重な資料や放送機器などを通してわかりやすく説明している。また、企画展示室では、多彩な放送のテーマを取り上げる展示を随時開催している。

4階には「番組公開ライブラリー」と「図書・資料ライブラリー」。過去のNHKの番組を視聴したり、放送に関する図書や雑誌を閲覧することができる。



子供番組の歴代キャラクターも多数展示されている。親世代には懐かしいキャラクターも



様々な放送機器が展示されている。時代を感じさせるものも見られる



ミュージアムショップではNHKの人気キャラクターのグッズが購入できる

〒東京都港区愛宕2-1-1
☎ 03-5400-6900

☎ [火~日] 9:30~16:30

☎ 月曜(祝日・振替休日の場合は開館し翌火曜日休館)・年末年始

☎ <http://www.nhk.or.jp/museum/>

☎ 東京メトロ日比谷線「神谷町」駅から徒歩8分

SPOT DATA

東京都港区愛宕1-5-3 ☎03-3431-0327
社務所受付時間=9:00~17:00、
御祈願受付時間=10:00~15:00
http://www.atago-jinja.com/
東京メトロ日比谷線「神谷町」駅から徒歩5分
東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅から徒歩8分
都営地下鉄三田線「御成門」駅から徒歩8分

丹塗りの門「神門」。6月のほおずき市の際は茅の輪が設置される。その先に見えるのが社殿



◀ビル街の中に現れる愛宕神社。参拝は後方に見える「大鳥居」から始まる
▼無血開城の会見が行われた場所ということで、勝海舟と西郷隆盛の顔はめばネルもある。ちなみにテレビドラマ「JIN-仁」のオープニングのタイトルバックの景色はここから撮影したのも



出世の石段をのぼりきつた右手には山の証である「三角点」がある



こちらが曲垣平九郎が家光公に献上したとされる「將軍梅」

愛宕神社

atago jinjya



左が出世の石段こと男坂で右が少し緩やかな階段となっている女坂

急勾配の
”出世の石段“を
のぼって参拝



出世の石段を上から見るとこんな感じ。かなり急な階段であることがわかる



社殿の少し手前にある「招き石」。石をなでると福が身につくと言われている

愛

宕神社のある愛宕山は、標高257メートルあり、天然の山として東京23区で一番の高さとなる。現在は周りに高層ビルが立ち並んでいるものの、江戸時代は江戸の町を一望できる高さだった。ここから江戸の町を見ていた勝海舟と西郷隆盛が、「江戸を戦火で包むことは避けよう」と話し合い、無血開城の会見の舞台となった場所でもある。

愛宕神社といえは、多くの人に知られているのが出世の石段。これは江戸時代の馬術家・曲垣平九郎の故事に由来するもの。徳川三代将軍の家光が、愛宕山の満開の梅を見て「誰か馬にてあの梅を取つて参れ」と命じたが、急勾配の石段を馬でのぼるのは困難。そうした状況のなか、曲垣平九郎が見事に馬で石段をのぼり降りして、家光公に梅を献上し、「日本一の馬術名人」と称えられたことに由来している。その言い伝えにあやかるべく、現在は86段ある急な石段をのぼって多くのサラリーマンが参拝に訪れている。また、9月には隔年で「出世の石段祭」が行われている。

愛宕神社の主祭神は火産霊命(火の神)で、防火・防災をはじめ、経済悪化(火の車)を抑えての商売繁盛、恋の炎を守る恋愛成就といった御利益がある。そのなかでちょっと変わったのが、印刷コンビュータ関係の御利益。これはその昔、印刷することや機械を始動することを

「火を入れる」と表現したことから、火の神様は、印刷、コンピュータ関係にも御利益が大きいとされているのだ。

歴史と伝統を大事にする一方で時代に沿った新たな試みにも積極的だ。そのつがホームページ(H.P)の開設。1996年にごこの神社よりも早く、HPを立ち上げた。神社の歩き方を紹介する「ヴァーチャル参拝」や「1日回のおみくじ」など、誰でも楽しめるコンテンツが充実していて、神社をより身近に感じてもらうための工夫を凝らしている。

電子マネーの導入も時代の変化をならんでのもの。場所柄、参拝には多くのサラリーマンが訪れる。現金をあまり持ち歩かず、カードや電子マネーを利用している人も多く、お祓いや御守りを購入する際に、「カードは利用できませんか?」という問い合わせを受けることも多かった。そうした背景もあって、年に1回、仕事始めの「1日だけ試験的に電子マネーの対応をしているのだ。今後は状況に応じて、電子マネーを使える環境が増えていく可能性もある。

また、最近ではペントを家族同様と考え人も多いことから、神社での結婚式ではペントの参列も許可。柔軟な姿勢で要望に応えられるように心がけている。
愛宕神社は人々のライフスタイルに合った変化は恐れずに、より多くの人々が訪れる神社を目指している。



「心願色みくじ」のおみくじと願い玉。願い玉はフック型になっていて身につけられるようになっている



それぞれの色の願い札に同じ色のペンで願いごとを書いて、結び処に結ぶ。願い札と同じ色の紐に結ぶようにする



「心願色みくじ」、 祭事や季節限定の 御朱印も人気

授与所には「心願色みくじ」のほか、諸祈願御守などが取り揃えられている



こちらは通常の御朱印。ひな祭り、夏越大祓などの時は特別な御朱印が用意される

Map >> 47

SPOT DATA

〒東京都港区新橋2-15-5 ☎03-3591-7865

🕒 御朱印受付時間=公式Twitterで確認

🕒 御守・御札・おみくじ受付時間=9:00~17:00

🚗なし

🌐 <http://karasumorijinja.or.jp/>

🚶 JR・東京メトロ銀座線・都営地下鉄浅草線「新橋」駅から徒歩2分



「心願色みくじ」のカラフルなぼりが目印。参道の両側には飲食店が入っている

願い玉は御守として身につけておく。この願い玉は、サイズが2種類あり、1つの願いを叶えて、次に心願色みくじをひく時には最初の時よりも一回り大きなものになる。

通常の御朱印は、赤・黄・青緑の四色の巴紋と神鳥の社紋からなるもので、一緒に「心願色みくじ」を受けると、色祈願の証の透かし印が押印される。また、祭事や季節によって、特別な御朱印を受けられることもある。

そのうちの1つが3月のひな祭り。元々3月3日のひな祭りには、参拝者に白酒やひなあられがふるまわれていた。これに加えて記念に残るものを提供しようということで、ピンクのひな祭り御朱印が誕生した。これが大きな反響を呼び、3月3日に何千人もの人が訪れるようになった。あまりたくさんの方が集まると周囲に迷惑がかかってしまったため、現在は3月3日だけでなく、前後でも受けられるようにしている。

ひな祭りに限らず、新春、節分、七夕……など、日本に伝わる行事を続けてもらうことで、忘れないこと、そして風化させないという思いから、烏森神社のこうした試みは生まれている。

また、烏森神社には芸能の神様と崇められる「天細女命」が祀られていることから、歌や作品のヒット祈願で芸能人が訪れることもあるという。



新橋駅から徒歩2分。24時間お参りすることができます

特集
4

港区の
神社と寺院

烏森神社

karasumori jinjya

新 橋駅の烏森口を出てしばらく歩くと、街の中に突然色鮮やかなのぼりが見えてくる。そこが烏森神社だ。細い参道の両側に、民家や飲食店が軒を連ねているのが特徴的だ。これは終戦直後からの名残りに由来するもの。

戦時中は神社もいろいろな被害を受けた。そこから復興するために費用が必要で、神社の敷地内に建てた建物を一般に貸し出し、その家賃収入を修繕に回していたのだ。店舗数は当時よりもずいぶん少なくなっていたが、その時の名残りで今も境内に飲食店が残っているというわけだ。

この烏森神社で人気を集めているのが、「心願色みくじ」。従来のおみくじは、健康、学業、恋愛、金運など、様々なことが一つに書かれているため、それぞれ助言は一言で終わってしまうことが多い。そこで一つひとつの願いに対して、より詳しい助言が受けられるおみくじとして誕生したのが、「心願色みくじ」なのだ。

願いや占うものにより、くじを4つに分けた。赤は恋愛・良縁、黄色は金運・幸運・商売、青は厄払仕事学業、緑は健康・家庭となっている。おみくじ、願い札、願い玉の3点セットとなっている。おみくじは持ち帰って人生の参考にして、願い札は札と同じ色のペンで願いを記入して、同じ色の結び紐につけると、後日神職が叶うよう御祈願してくれる。そして

栄閑院猿寺

eikanin sarudera



▲本堂の脇には「杉田玄白の墓」がある

こちらが栄閑院猿寺の入口

都指定史跡

「杉田玄白の墓」と猿の像



本堂の前には左右に猿の像が二体。他にも猿の彫り物が屋根などに複数並ぶ



猿塚は昭和になってから建設されたもの

Map >> 48

SPOT DATA
住所 東京都港区虎ノ門3-10-10
電話 03-3431-7815 営業 7:00~17:00 休 なし
交通 東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅から徒歩10分
東京メトロ日比谷線「神谷町」駅から徒歩4分

番外編！

田村銀杏稲荷大明神

浅野内匠頭が切腹をした田村邸の庭には大イチョウがあったが、関東大震災で焼失して切ることになった。その跡地に「田村銀杏稲荷大明神」という社を祀ったことが始まり。第二次世界大戦で再び焼失してしまい、この時、地元の有志が「浅野内匠頭終焉之地」という石碑を建設。その後、半世紀以上の時を経てこの地の歴史を伝えようという地元の有志によって「田村銀杏稲荷大明神」も復活した。しかし、再開発により社を撤去せざる得なくなり、現在は田村邸の跡地にある新正堂の渡辺仁久さんが社を保管。石碑だけが残っている。渡辺さんは、「いつか多くの人がお参りできるように復活させたい」と考えている。



石碑は当初、道路側を向いていたが、撮影をする人が危ないということで2015年に歩道側に向けられた

芝大神宮

shiba daijingu



高層ビルに挟まれる形で存在している芝大神宮

大都会に鎮座する1000年以上の歴史を持つ神社

芝大神宮は平安時代の寛弘2年(1005年)創建で、1000年以上の歴史を持つ。伊勢神宮の御祭神、天照大御神(内宮)と豊受大神(外宮)の二柱を主祭神として祀っている。現在の芝地区は東京のオフィスの中心地となり、情報通信産業祈願、会社の社運隆昌祈願などが増えている。商売繁盛千客万来を祈念した商売守は、白と黒の2種類があり、白は「白星土つかず」、黒は「黒生地」転じて「黒字」の意を表している。この御守は男性の営業職の方々に高い人気を誇っている。また、社外の御祈願として、出張結婚式、マンション・高層ビルの建築上の工事安全祈願、地鎮祭、事務所祓なども受け付けている。

芝東照宮

shiba toshogu



芝東照宮の本殿。戦災により一度は焼失してしまっていたが、昭和44年に現在の社殿が完成した

緑に囲まれた都会のオアシスで天然記念物「大公孫樹」が見られる

芝東照宮は芝公園の一角にあり、緑に囲まれた都会のオアシスとして人気だ。当初は増上寺境内に勧請された。増上寺は家康の江戸入府の折、源善存応が公の帰依を得て、徳川家の菩提寺に定められた。家康の死後、還暦時に彫刻された等身大の「寿像」を祭祀する社殿を建造。家康の法名「品大相国安国院殿徳蓮社崇誓道大居士」から「安国殿」と呼ばれた。これが明治初期に神仏分離によって増上寺から分かれて、芝東照宮となったのだ。また、安国殿の再建に際し、三代将軍徳川家光が植えたといえらる「大公孫樹」は、国の天然記念物に指定されている。芝東照宮を訪れた際には、この大イチョウをぜひ目にしてもらいたい。

Map >> 49

SPOT DATA
住所 東京都港区芝大門1-12-7
電話 03-3431-4802
営業 9:00~17:00 休 なし
HP http://www.shibadaijingu.com/
交通 JR・東京モノレール「浜松町」駅から徒歩5分
都営地下鉄大江戸線「大門」駅から徒歩2分
都営地下鉄三田線「御成門」駅から徒歩5分



▶戦時中に多くの建物が焼失するなか、残った神木の大イチョウ「大公孫樹」
▼芝東照宮は芝公園の一角にあり、芝公園駅を出てすぐのところにある

Map >> 50

SPOT DATA
住所 東京都港区芝公園4-8-10
電話 03-3431-4802
営業 8:00~17:00 休 なし
HP http://www.shibatoshogu.com/
交通 都営地下鉄三田線「芝公園」駅から徒歩1分
都営地下鉄三田線「御成門」駅から徒歩2分
都営地下鉄大江戸線「大門」駅から徒歩5分